



# もう一度見直してみよう！秋まき小麦栽培

～収量・品質を高めるために～

9割以上の圃場で  
土壤物理性が  
良くない

1. かたい
2. 保水力がない
3. 透水が悪い

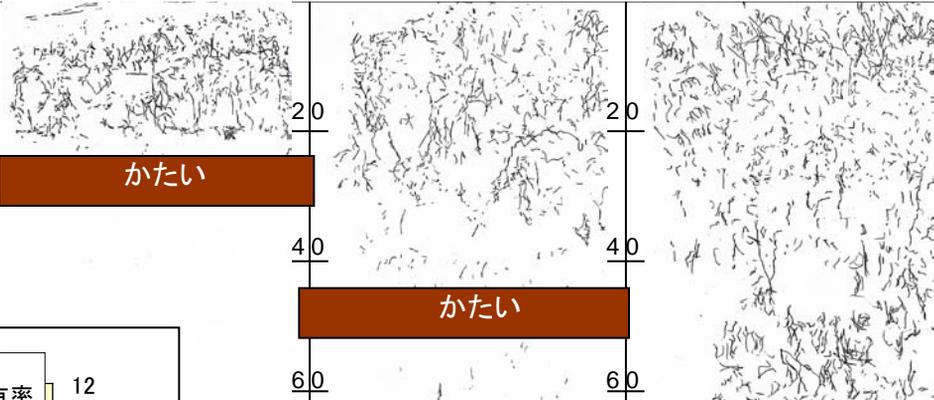
8割の圃場で播種  
が遅い

## 土の中の根の様子

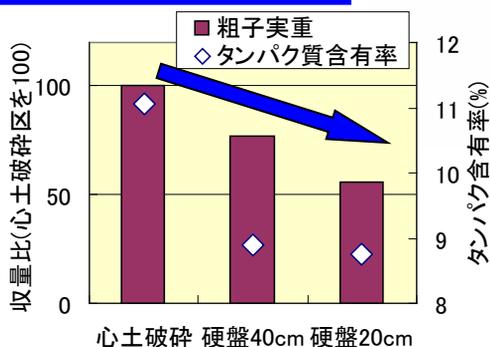
硬盤20cm

硬盤40cm

心土破碎

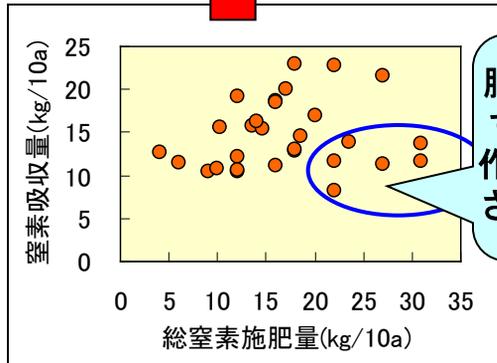
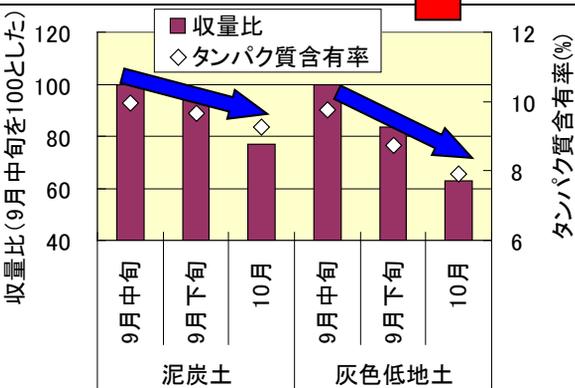


下にかたい層、粘質な層が  
あると、根が伸びず、減収！



収量・品質を高めるためには...

1. 心土破碎を密に入れて、下層の物理性を改善！
2. 適期に播種して、安定した生育を！
3. 肥料のやりすぎは避けましょう



肥料をやり  
すぎても、  
作物に吸収  
されません

播種が遅くなるほど減収！  
10月播種は23～35%減！

北海道立中央農業試験場 生産研究部 水田・転作科  
 住所：北海道岩見沢市上幌向町217  
 電話番号：0126-26-1518  
 e-mail: seika@agri.pref.hokkaido.jp